

腎機能低下者などにおける急性脳症の発生について

腎機能低下者などにおける急性脳症疑いの症例の発生については、以前より新潟県、山形県、秋田県、福島県、石川県、宮城県、岐阜県における発生が報道されてきました。新たに福井県においても急性脳症疑い症例の発生の報告を受けました。

なお、これにつきましては福井県より別紙のように10月29日（金）発表されています。

また、本日11時現在の当省で把握しております症例について別紙のとおりご報告いたします。

「急性脳症」事例にかかる状況リスト

	公表日	症例数	腎機能障害	スギヒラタケ 摂取	死亡例
新潟県	10月21日 (木)	13	13	13	4
山形県	10月21日 (木)	5	5	4	2
秋田県	10月22日 (金)	22	20	20	6
福島県	10月25日 (月)	2	2	2	0
石川県	10月26日 (火)	1	1	1	0
宮城県	10月26日 (火)	1	1	1	0
岐阜県	10月27日 (水)	1	0	1	0
福井県	10月29日 (金)	1	1	1	1
合計		46	43	43	13

※ 公表日は、自治体が最初に今回の事例の公表を行った日。

※ 症例数等は、公表日以降の追加情報を加えた数値。

※ スギヒラタケの摂取は、現在確認がとれた者の数。

平成16年10月29日

報道機関各位

福祉環境部健康増進課感染症・疾病対策グループ
担当者名 川畑光政、飯田利宗
電話番号 0776-20-0352
県庁内線番号 2628

スギヒラタケとの関連が疑われる急性脳症患者の発生について

1 概要

平成16年10月29日(金)に丹南健康福祉センター管内の医療機関から同センターに対し、秋田県等で確認されているスギヒラタケとの関連が疑われる急性脳症患者と同様の事例について情報提供があった。

このため、丹南健康福祉センターは、担当医師から患者の状態、発症前の行動等について聴取を行った。

2 患者の状況

- (1) 患者 70歳代女性
- (2) 発症日 平成16年10月上旬
- (3) 入院日 10月上旬
- (4) 主な症状 ふらつき、口のもつれで入院し、その後けいれん等の症状
- (5) 経過 10月中旬死亡

3 調査結果

患者は、腎透析で通院し、また、9月下旬および10月上旬の2回スギヒラタケを食べていた。

4 他県での同様の事例の発生状況(10月28日現在 健康増進課調べ)

- 秋田県：22例(うち死亡 6例)
- 山形県：5例(" 2例)
- 宮城県：1例
- 新潟県：13例(うち死亡 4例)
- 石川県：1例

スギヒラタケは従前から食用キノコとして摂取されており、これまで健康被害の報告はありませんが、腎機能が低下している方は、安全性が確認されるまで、スギヒラタケの摂取を控えるようお願いします。なお、現在のところ、急性脳症とスギヒラタケとの関連は確認されていません。